

## X-Mate Ver.3.0.14 改訂情報

### ライブラリ改訂内容

#### 【機能追加変更】

- ・ 64bitOS の対応に伴い、内部処理全般の見直しと、ヘッダファイル(TK.h)から次のメンバ変数の型が int から XID に変更されました。

部品名	構造体	メンバ
ボタン部品	Ktbutn	bid
テキスト入力部品	Ktitext	id
新テキスト部品	Kntext	id
ポインタ部品	Ktpoit	pid
データ入力部品	Ktidata	id
新メニュー部品(アイテム定義情報)	Ktmitem	id
新メニュー部品	Ktnmenu	id
リスト部品(アイテム定義情報)	Ktliitem	id
リスト部品	Ktlist	id
データ3部品	Ktdata3	id

#### 【不具合改修】

- ・ Linux において system 関数を使用した場合、SIGCHLD が SIG\_IGN に設定されているとリターンステータスに -1 が返される問題に対応。
- ・ 日本語入力モードをキャンセルした後に情報のリセット漏れがあり、設定によっては例外が発生する不具合を修正。
- ・ データ入力、データ入力3、帳票、新帳票においてマウスのホイール操作により入力確定してしまう不具合を修正。
- ・ 各イベント部品においてマウスホイールの回転に反応してしまう不具合を修正。
- ・ データ入力3、新帳票において KTIEND を設定している場合に表示のみの設定がされている部品で表示されている文字列の右側を2回ドラッグすると表示位置が左にずれる不具合を修正。
- ・ 帳票の行タイトルの座標が1ドットずれる不具合を修正。
- ・ TrueColor タイプのカラーマップ使用時の表示色管理においてライブラリのキャッシュを越えて表示色の設定ができない問題を修正。

## 画面エディタ改訂内容

### 【機能追加変更】

- ・ 編集画面保存時に出力ソース(.c)の書式を変更。
  - 部品構造体に文字列を直接設定していたのを、文字列の変数を定義し部品構造体に設定する変更を行った。
  - 部品構造体内に別の構造体がある場合に、構造体毎に { } で囲むように変更。
  - 数値のメンバに NULL で設定していた箇所を 0 に変更。(Warning となる場合がある為)
- ・ 画面再編集時(.inf 読込)の際に、移植等で System 定義色(rgb.txt)にない色名称があった際に起動端末に Warning メッセージを出力する機能を追加。
- ・ 新メニュー部品で[ボタンマスク]の撰択で[全マウスボタン無効]で設定すると『メニューが表示されない(プルダウン, ボタン)』『メニュー項目が撰択不能(ポップアップ)』となるため、注意メッセージの表示を追加。(設定機能は従来通り可能)

### 【不具合改修】

- ・ DATA3 部品の詳細設定にて[入力開始位置]に[文末]を選択すると異常終了する。
- ・ デフォルト機能で保存および読込しようするとエラーダイアログが表示され、保存および読込操作が行えない。
- ・ テンプレート機能で保存または読込しようするとエラーダイアログが表示され、保存および読込操作が行えない。
- ・ 色設定画面にて、ユーザ追加定義した色名の設定色の変更を行い「確定」ボタンを押すと異常終了してしまう。
- ・ 新メニュー部品のポップアップメニューモードで[初期表示]の設定を[表示する]にしテスト表示を行なった後、編集画面で移動/変形を行うと[初期表示]の設定が[表示なし]に変わってしまっていた。
- ・ ライン部品グラフモードの点を編集画面の変形モードで移動させた際に方眼合わせ機能で移動させると正しく移動していなかった。(他の点も誤動作)
- ・ 帳票部品の詳細設定の属性設定で、小数点型 文字型 文字型と操作し属性設定を閉じ、再度属性設定を開き、何らかのセルを選択すると core dump する。
- ・ 新帳票部品の詳細設定で、セルのコピーを行う際に対象のセルを選択していないと異常終了する場合があった。
- ・ ポリゴン部品の座標設定画面で[確定]ボタンを押すとエラーメッセージが表示されるか、異常終了する場合があった。